

研修名	新任者のための精神保健福祉基礎研修Ⅱ
講師	<small>しらき ひろこ</small> 白木 裕子 氏 一般社団法人 日本ケアマネジメント学会理事、株式会社フジケア 取締役社長
開催日時	平成28年9月9日(金) 13:30 ~ 17:00
開催場所	総合保健福祉センター(アシスト21)2階 講堂
参加者数	42人(相談員、相談支援専門員、生活支援員、指導員、PSW、CW など)
研修の内容等	<p>「障害者のケアマネジメント」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義(定義、基本理念、原則、過程、アセスメントの進め方、留意点など) ・グループワーク 事例をもとに ①個人ワーク ②グループワーク:各自が考えを発表 自分と他者の視点の違いについて学ぶ ③グループでまとめた内容を全体で発表する→④感想 ⑤まとめ を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークでは、自分と違う専門職の方と話すことで、色々な視点の意見が聞けて視野が広がった。また各職種の着眼点の違いに気づくことができた。 ・アセスメントの重要性、不足している社会資源の把握や改善、開発が必要と感じた。 ・社会資源は探すものと思っていたが、作ることの大切さがわかった。現職場での事業が北九州市での資源の1つになればよいと思った。 ・1つのことで決めず、色々な情報を入れ、より良い支援ができるようにしたい。 ・一人でマネジメントするのではなく、様々な人を巻き込んでマネジメントをしていく大切さを改めて感じた。一人では思考や支援の偏りが生じて、固定化してしまいがちだが、様々な専門職とマネジメントしていきたいと感じた。 ・自分のアセスメントでのクセや考え方の偏りを知ることができた。当事者の強みを考えるときに、表出されたものしか見えていなくて、その先にある強みや深さなどに気づけなかったことを知った。勉強になり、ありがとうございました。など